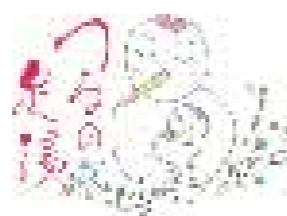


御幸山公園桜祭り

見晴しが悪く、少年達の非行の場となっていた湯本駅前の小高い山：御幸山公園も、八坂三峰神社の再建や、福島県による急傾斜対策工事での斜面整備によって、新しい斜路ができるなど、段々と再整備されてきました。この御幸山公園で、例年開催されている桜祭りが今年も開催されます。4月3日～5月上旬までの桜祭り期間中、湯本駅前付近を活動拠点とする「みゆき青年会」では、御幸山公園内に提灯を設置・点灯し、桜の季節の華やかな雰囲気を創り出しています。提灯に照らされた夜桜を楽しみに是非お出かけください。



足湯の名称「鶴のあし湯」に決定



表紙でもお伝えしましたが、前号の「わくわくかわら版第7号」にて、「足湯のあるポケットパーク実行委員会」と合同で常磐支所入口の足湯の

名称を募集させて頂きました。応募総数76通の中から選考会を経て、常磐にお住まいの大平順子さん命名の「鶴のあし湯」に決定いたしました。湯本温泉に伝わる鶴の伝説とお肌がツルツルをかけた案で、分かり易く愛着が持てるとの理由でした。大平さんには、鶴のあし湯オープンセレモニーの際に、記念品として3万円の商品券が送られました。多数の応募を頂きまして、ありがとうございました。

夢わくわくゆもと市民会議 ホームページ&ブログ完成

昨年来、作成作業を進めてきました夢わくわくゆもと市民会議のホームページとwebかわら版が完成しました。夢わくホームページでは「常磐湯本地区ランドデザイン」や「ゆもと街中お散歩マップ」のダウンロードや、様々な事業の内容・報告を見る事ができます。また、ブログ「webかわら版」では、夢わくからのお知らせや、まちなかでのイベント情報などをお伝えします。また、来年以降はwebカメラなどを利用した情報発信を検討中です。どうぞお楽しみに！また、ホームページへのリンクなどのご依頼も大歓迎です。詳しくは事務局まで。postmaster@yumewaku.com



<http://yumewaku.com>



<http://yume-waku.sblo.jp/>

夢わくわくゆもと市民会議

ホームページ <http://yumewaku.com>

webかわら版

<http://yume-waku.sblo.jp/>

編集後記

3月は愛湯物語と鶴のあし湯の2箇所の足湯がオープンしました。現在上町商店会で運営する「鶴の湯」と湯本駅構内の足湯も入れると、合計4つの足湯が出来た事になります。これらの足湯のオープンという華々しいニュースの裏には、利用する皆さんにいつも気持ち良く足湯を使ってもらえるように、自分達の時間を犠牲にして、街のために汗を流しているボランティアの方々の涙ぐましい努力があります。自分達の「まち」を自分達で育てて行く。皆さんも今の自分にできる範囲での「何か」を探してみませんか？

会員募集中!!

夢わくわくゆもと市民会議

<http://www.yumewaku.com>

いわき市常磐湯本町天王崎1-70 宿や会館内

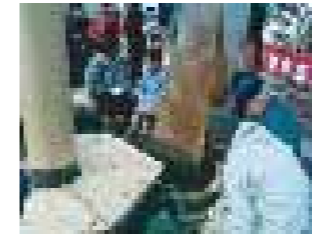
電話：43-7923 FAX：44-5691

お問い合わせ専用メール

postmaster@yumewaku.com

愛湯物語あし湯・鶴のあし湯 オープン!!!

湯本駅前：愛湯物語あし湯



3月5日JR湯本駅前「愛湯物語広場」にあし湯がオープンしました。平成12年に設置された温泉モニュメントに新たに屋根をかけ車座に座れるようにベンチが設けられ、たくさんの方が楽しめるスペースとなりました。オープンセレモニーでは、まこと幼稚園の園児たちによる演奏から始まり、「愛湯物語あし湯設置実行委員会」の矢内忠委員長が、「地域の資源である温泉を生かした足湯で、情緒豊かな湯本をアピールして行きたい」と挨拶した後、

いわき市への「愛湯物語あし湯」の贈呈式が行われました。

また、これまで愛湯物語の温泉モニュメントの清掃を行って来られた、ボランティアの小川さん、小島さんのご両名には、矢内実行委員長より感謝状と記念品が贈呈されました。さらに、維持管理に掛かる協定書が一番町商店会から報告され、セレ



モニーの最後には湯本ならではの総勢100名による童謡の大合唱が行われました。愛湯物語の温泉モニュメントがあし湯になってからと言うもの、電車を待っている観光客や、通院・買物帰りの高齢者、学校帰りの高校生や、土日には子連れの方など足湯に入る多くの人たちで賑わっています。人通りが少なく、寂しかった湯本駅前にも、賑わいが戻ってきました。

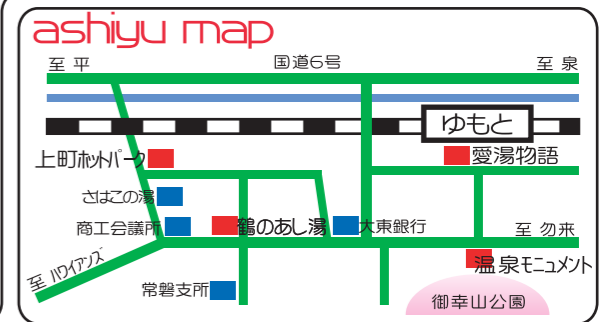
常磐支所入口：鶴のあし湯

こちらは、3月18日にオープンした、「鶴のあし湯」。この足湯は、昨年何回もお伝えしていたとおり、福島県いわき建設事務所による、元気ふくしま地域づくり交流促進事業として、まちなかの交流拠点として整備されてきました。

3月18日は、午前10時より「鶴のあし湯を愛でる会」主催によるオープンセレモニーが開催され、榎田いわき市長をはじめとする多くの方が出席される中、湯かけ神事が行われ湯のまちなかの新たな交流拠点としての繁栄を祈願しました。午後からは、甘酒やわた飴、遠野地区の物産展など様々な催しが行われました。

この足湯の温度は非常に高く、熱くて入れないと言った苦情も寄せられているようですが、温度調整がかなり難しいとの事ですので、温度調整の仕方をマスターするまで、もう少し時間が掛かりそうです。

なお、この足湯には駐車場がありません。近所の方の迷惑となりますので、違法駐車などのマナー違反はご遠慮ください。



「鶴のあし湯」は駐車場がありません。

先日車止めの間を縫って公園内に車を駐車していた利用者がいましたが、車で来場になる方は、平日は湯本駅前の市営駐車場へ、土日祝日は常磐支所の駐車場をご利用ください。また、付近の住民の方に迷惑となりますので、路上駐車は絶対にしないで下さい。マナーを守ったご利用をお願いします。